

第5回

令和8年3月1日(日)

教師未来塾

～学ぼうスキル高めよう資質・能力いざ千葉の先生へ～



3月1日(日)に今年度5回目の教師未来塾が行われました。今回は「生徒指導について」と「教職に就くにあたって」をテーマとした研修と教員採用選考についての説明がありました。受講生の皆さんは、非常に熱心な姿勢で、活発に意見交換をする姿が見られました。



1 講話「生徒指導について(いじめ・不登校)」



生徒指導提要进行を基に、生徒指導の目的や構造について講話を聞きました。また、「いじめ問題への対応」や「不登校児童生徒への支援」について事例を基に、研修生同士で対応や留意点を考えました。

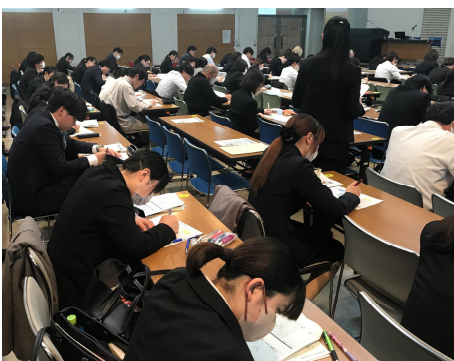
いじめ・不登校について、被害を受けた児童生徒の心身の苦痛が重要であることがわかったため、児童生徒の気持ちに寄り添って対応するようにしたいと思います。

生徒指導についての講話では自分がイメージとしてもっていた生徒指導との違いや、いじめの重大事態など自分が知らないことをたくさん学ぶことができました。

生徒指導の仕方について不安がありましたが、実際に現場で働いている方の経験を聞くことができ、具体的なイメージをもつことができました。



2 講話・演習「教職に就くにあたって」



これまでの教師未来塾の講話・演習を振り返ると共に、これから教職に就くにあたって、受講生それぞれが思考ツールを使ってやるべきことをまとめました。

生徒指導、教職に就くにあたっての研修で共通して感じた事は、学び続けることや生徒に寄り添うことが何よりも大切だと感じました。

なりたい先生像としての軸がさらに明確になり、より一層先生として現場で働きたいと思いました。ありがとうございました！



理想の教師になるために、やるべき事がたくさんあると、改めて認識することができました。今後も、未来塾で学んだことを胸に、学び続けていきたいです。